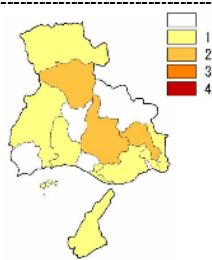


全国の情報は国立感染症研究所感染症情報センターホームページにてご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

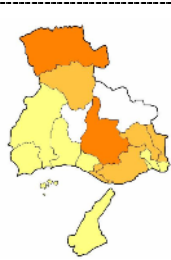
定点把握感染症 (指定された医療機関から報告を求める感染症です)

感染性胃腸炎

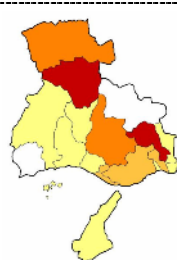
報告患者数は 2 週連続で減少しましたが、例年より患者数がやや多くなっています。あと 1 か月ほど患者数の多い状態が続くと予想されます。和田山保健所管内で例年より報告患者数が多い傾向がみられます。



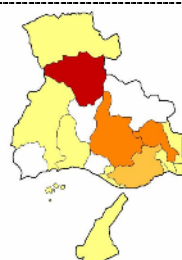
14 週 (3/31 ~ 4/6)



15 週 (4/7 ~ 4/13)



16 週 (4/14 ~ 4/20)



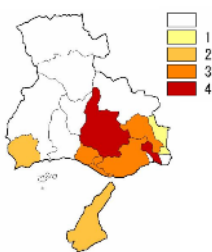
17 週 (4/21 ~ 4/27)



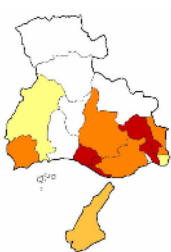
18 週 (4/28 ~ 5/4)

咽頭結膜熱

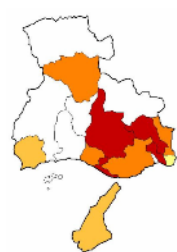
報告患者数は 3 週連続で増加しました。平成 18 年に次ぐ流行のおそれがあります。阪神地域、北・東播磨地域及び和田山保健所管内の報告患者数が例年より多くなっています。



16 週 (4/14 ~ 4/20)



17 週 (4/21 ~ 4/27)



18 週 (4/28 ~ 5/4)

その他の感染症の概況

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎 今週報告患者数は減少しましたが、5~6 月の流行期が目前となっています。

手足口病 第 14 週以降、徐々に報告患者数が増加しています。手足口病、咽頭結膜熱やヘルパンギーナは代表的な夏型の感染症であり、夏に向けて今後急激に増加してくるものとみられます。

百日咳 今週報告患者数が減少しましたが、例年より患者数が増えています。10 歳以上の占める割合が高くなっているのが特徴です。

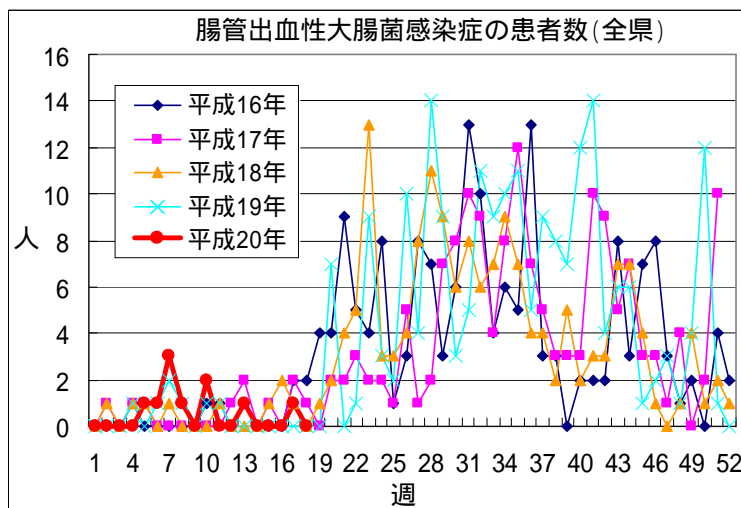
定点あたり患者数の上位 10 位の疾病

	疾病名	定点あたり患者数		増減		疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1位	感染性胃腸炎	8.01	9.32	- 1.31	6位	流行性角結膜炎	0.46	0.77	- 0.31
2位	水痘	1.47	1.40	+ 0.07	7位	流行性耳下腺炎	0.29	0.39	- 0.10
3位	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	0.97	1.08	- 0.11	8位	手足口病	0.28	0.20	+ 0.08
4位	咽頭結膜熱	0.77	0.67	+ 0.10	9位	インフルエンザ	0.25	0.31	- 0.06
5位	突発性発しん	0.54	0.60	- 0.06	10位	細菌性髄膜炎	0.18	0.00	+ 0.18

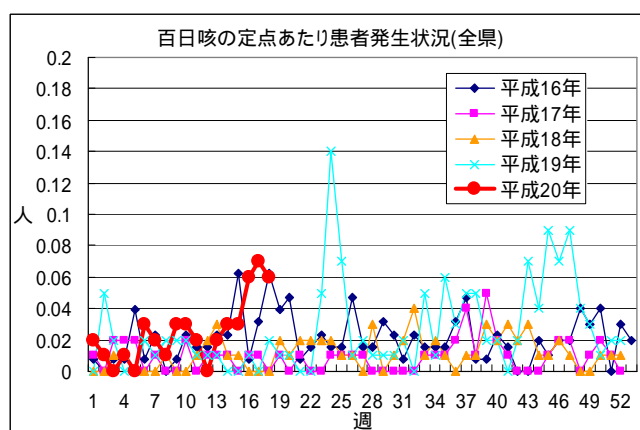
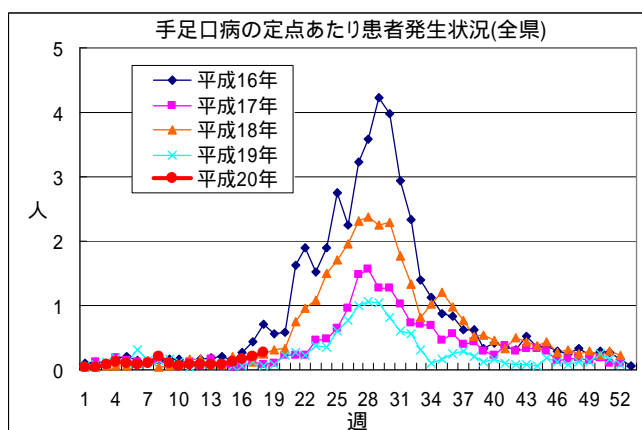
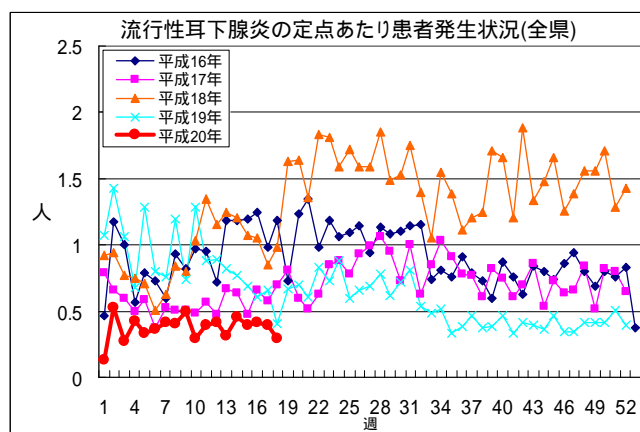
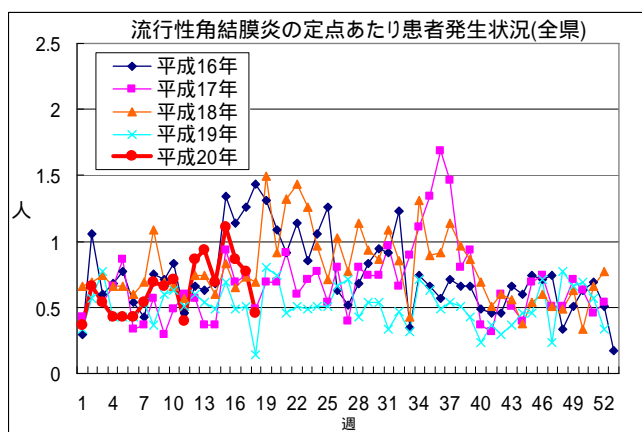
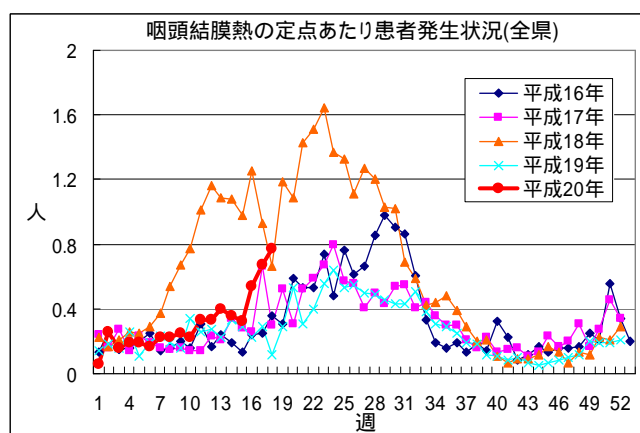
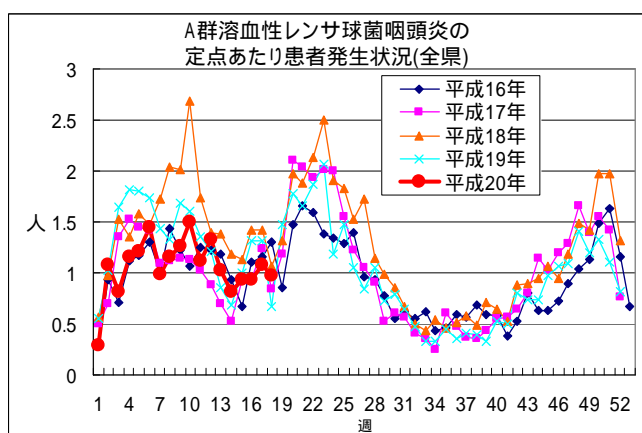
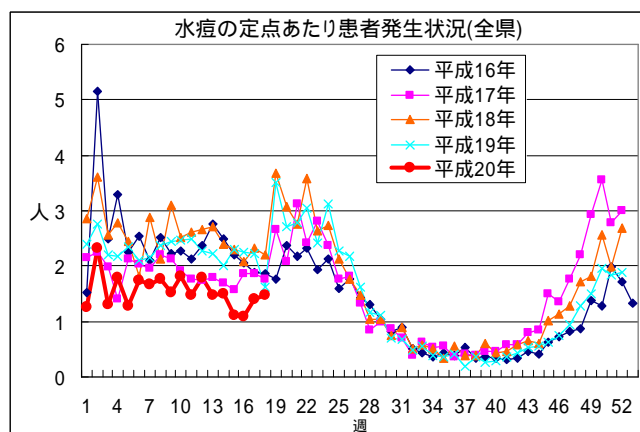
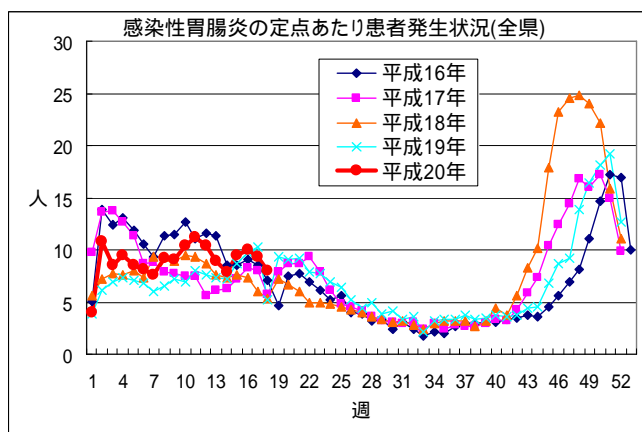
全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症です）

1類感染症	報告はありません。
2類感染症	結核 20名 （神戸市 12名、尼崎市 4名、姫路市 1名、宝塚保健所管内 3名）
3類感染症	報告はありません。
4類感染症	報告はありません。
5類感染症	ウイルス性肝炎 1名 （明石保健所管内；B型） 後天性免疫不全症候群 1名 （AIDS） 麻しん 2名 （神戸市 2名，11歳/検査診断/ワクチン接種歴無、11歳/臨床診断/ワクチン接種歴不明）
追加報告	麻しん 1名 （神戸市；第17週；0歳10か月/臨床診断/ワクチン接種歴無）

今週報告はありませんでしたが、腸管出血性大腸菌感染症（いわゆるO157）の多発する季節が間近となっています。



目で見る動向（県内）



この週報は兵庫県立健康環境科学研究所ホームページ <http://www.hyogo-iphes.jp/> にも掲載しています。

また、<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html> から国立感染症研究所感染症情報センターの週報(IDWR)がダウンロードできます。